



## 「民間提案型業務改善制度」<愛知県高浜市>

芝田 啓二

高浜市地域協働部地域政策グループ主幹

皆さま、こんにちは。愛知県高浜市からまいりました芝田と申します。本日は、当市で取り組んでおります民間提案型業務改善制度についてご報告いたします。

本市は愛知県のほぼ中央、三河平野の南西部にございまして、名古屋から約 25 キロメートルの位置です。古くから窯業が盛んでして、「三州瓦」というブランドで全国の約 50%のシェアを頂いております。また、トヨタ系企業であります豊田自動織機の工場があり、フォークリフトの生産台数が世界ナンバーワンという状況です。面積は 13 平方キロメートル、人口は 4 万 4,703 人、世帯数は 1 万 6,880 世帯と、数字で見ると非常に小さな自治体です。財政状況は、税収が約 80 億円程度で推移し、比較的安定しております。自主財源比率は 79.5%となっており、3 カ年の財政力指数は 1.099、地方交付税の不交付団体です。産業別就労人口は、第二次産業が 52.9%で全国第 1 位で、いわゆる働く町でございます。

当市の森市長は、従前から改革に取り組んでおり、いつも言っているのは「余力のある今だからこそ次の手が打てる」ということで、選択肢のあるうちに次のことに挑戦しろということです。例えば公立病院で赤字で真っ赤になってしまってから民間の方に何とかしてくれと言っても、話も聞いてくれないだろうということで、私どもの市立病院も単年度黒字がずっと続いていたのですが、いつも次の手を考えておけということです。余力のあるうちに次の手を考えておけば選択肢がその分増え、その中から一番いいものを選択するのが市長だということをいつも申しております。

構造改革の取組ということで、平成 16 年 5 月に高浜市構造改革推進検討委員会を発足しました。委員長には自治大でもよく講師でおみえになります東大名誉教授の大森彌先生、副委員長には東京都立大学の助教授でございました大杉覚先生にお願いし、構造改革の具体的な考え方と五つの具体的な柱を取りまとめたいただきました。平成 17 年 3 月にこの構造改革の検討報告書が市長に提出されましたが、ここには三つのキーワードとして、「住民力の強化」「財政力の強化」「職員力の強化」があります。そして五つの具体的な方策であ

ります、「組織構造改革」「アウトソーシング戦略」「地域内分権の推進」「受益と負担の改革」「人事給与制度改革」から成っています。こういう形で今、高浜市ではこの構造改革検討報告書に基づいて強烈に構造改革を進めております。

もう一つ、平成 17 年度から「トヨタ生産方式」による業務改善制度も取り入れております。10 月 17 日にトヨタの業績見通しの下方修正で 1 兆円がぶっ飛んだというセンセーショナルな報道がございましたが、こういうときだからこそトヨタの強みが出ようかと思っております。トヨタでは、まだ解決ができない問題があるということで常に「カイゼン」に取り組んでおられます。我々も構造改革の基本理念である職員力の強化を図る策として、平成 17 年度から市役所の業務改善に、徹底的なムダ排除で知られます「トヨタ生産方式」を取り入れております。トヨタがいうムダは、「生産現場において付加価値を生まず、原価のみを高める生産の諸要素」をいいますが、具体的には、造り過ぎのムダ、手待ちのムダ、運搬のムダ、加工のムダ、在庫のムダ、動作のムダ、不良品・手直しのムダの七つです。この中で一番悪いのが造り過ぎのムダといわれます。造り過ぎのムダは、手待ち・動作のムダを隠したり、加工・運搬のムダを発生させ、運搬パレット、倉庫などの増加という二次的なムダまで発生させるからです。「あらゆるところにムダがある」ということで、ムダの定義というのは「原価のみを高める諸要素」、言い換えれば「付加価値を生まないものすべて」ということで、人に言い換えますと動きから働きを引いたもの、それがムダということになります。一生懸命動いているつもりなのですが、実は働きのなっていないというのがあろうかと思えます。

市役所におきましては、平成 17 年にいきいき広場、こちらは福祉を担っている部門ですが、そこで改善活動を取り入れ、平成 18 年からは市役所の 1 階の市民総合窓口センターで改善活動を実施しております。「窓口業務の多能工化、確定申告の待ち時間短縮」ということで、この確定申告の待ち時間の短縮、改善前は受付後 2 時間ほどお待ちいただくこともありました。今は

44分、1日だけ1時間を越えてしまいました。待ち時間の減少という形で市民サービスの向上につながっております。

また、改善活動の一つとして、追っ掛け測定ということをしております。これは、1人の職員に8時半から帰るまで後ろにつき、今、何をやっているかをチェックして表にするものです。時系列的に業務内容を示した個人ワークチャート図を作りまして、このワークチャート図から改善活動の対象者の一日の仕事の内容を調査し、行動を分析して、ムダを見つけ、改善に結び付けていくものです。この追っ掛け測定をもとに、対象者の一日の作業実態を調査したものを積み上げたものが、山積み表でございます。これは、この職員は残業をしている状況でどんな業務をやっているのか、次にどこをターゲットにして改善をしていくと定時に帰れるかを見つけたすというようなものです。我々はこの改善活動をしております者を「改善戦隊カエルンジャー」といっており、「現状をカエル、残業を少なくして早く家にカエル」ということで、改善スローガンとしましては「新たなチャレンジ、とにかく、まずやってみよう」ということで市長をはじめ取り組んでいるところです。

次が本題のところでした、民間提案型の話です。本日ご参加のすべての市町村で作成されている集中改革プランを、高浜市も平成18年3月に策定しております。計画期間は平成17年から平成22年の6年間です。平成17年に370人の職員を計画期間の平成22年には341人ということで、7.84%の純減を図るという内容になっております。従前から、かなり構造改革等々行革を進めておりまして、平成11年には452人の職員がおりました。これと計画期間の平成22年を比べますと、マイナス111人、率として24.56%の減ということで、現状の公共サービスの質を維持していくのは危惧されるという状況でございます。実際、今度の議会でもありますが、公立病院を民間譲渡する関係で80人ほど実際上乗せになるのかなというところですので、率にするともっと大きな数字の純減が図られるという見通しになっております。

制度の概要・目的は、市のアウトソーシング戦略を受けまして、現在市が実施している事務事業を公表し、民間企業・NPO・市民活動団体の創意工夫を反映した「業務改善」を提案いただき、質の高い公共サービスの提供、スリムで効率的な市役所というものを狙うことです。

提案いただくものは、1番目としまして「業務の委

託化・民営化に対する提案」です。内容につきましては、千葉県我孫子市の「提案型公共サービス民営化制度」を参考にさせていただきました。

2番目は、既存業務の委託内容・仕様の効率化に対する提案です。これは既にアウトソーシングしている、外部委託をしている業務を、利用者の皆さま、民間の方からよりいい仕様の変更やサービスの向上につながるようなご提案をいただこうというものです。こちらは、高浜市独自の取組です。

3番目は、公共サービスニーズに対する提案ということで、公共サービスを使っただけ、要はエンドユーザーである市民の皆さま、NPOの皆さまからご提案いただこうというもので、多くの自治体の方でこういう提案制度は設けておろうかと思えます。切り口としては高浜市独自の取組ですが、TPS (Toyota Production System) の後工程引き取り方式という手法を用いております。

製造ラインには、押し込み方式と後引き取り方式という二つの方法があります。まず、押し込み方式とは、前工程が後工程に物を提供していく、つまりA工程がB工程に物を流して、B工程がまた加工してC工程に流していくというものです。それで最終工程になっていくのですが、例えばC工程でトラブルが発生しても動けない状態であっても、A工程・B工程は物を流し続けるので、BとCの間に部品の山や在庫のムダが発生する。こういったムダが発生してくるとするのがこの押し込み方式という考え方です。一方、後工程引き取り式というのは、A工程からスタートするのではなく、最終工程からスタートさせます。最終工程で物が完成したら、最終工程はC工程に物を取りにいく、C工程は取られた分をB工程に取りにいく、B工程は取られた分をA工程に取りにいくということで、造り過ぎ・在庫を減らす、こういった考え方です。

これを、行政が提供する公共サービスに当てはめますと、まず、従来きつと押し込み方式だったのだろうということです。市役所、職員が公共サービスを考える市民の皆さまに提供していくということで、実際使われればいいのですが、市民の皆さまにはちょっと使い勝手が悪いということで、使われない公共サービスがあったのかもしれませんが。これを後工程引き取り方式の考え方にしますと、市民のニーズに基づく公共サービスを提供するというので、これは市民に使っただけ、我々には売れる商品になるというものです。

最後の4番目は、平成19年から増やしたメニューで

す。「事務事業の棚卸しに関する提案」ということで、従前から森市長は行政の肥大化を防止するためにも、業務の棚卸しを行い、自分たちでどこまでそぎ落とすことができるかということをおっしゃっています。そこで、構想日本が進めております事業仕分け、こんな手法をモデルにさせていただきながら、市民の皆さま等から廃止縮小に対する提案をいただこうとしております。

提案者につきましては、委託化・民営化、既存業務については、民間企業・NPO・市民活動団体等を対象としております。公共サービスニーズに対する提案と棚卸しについては、先程の団体に加えて市民ということで、これは市外の方も問いませんので、いい提案があればどんどん頂くという形でございます。

対象となる事務事業につきましては、棚卸しリストに掲げた1,800ぐらいの切り出した業務を出しております。今年度につきましては平成20年4月1日から5月30日までの2カ月を募集期間としております。

審査ですが、提案審査委員会を設けまして、公平性を確保するために有識者等で構成しております。5人の内訳でございますが、お1人が構造改革検討委員会の委員のメンバー、もう1人が前収入役、もう1人がトヨタ関連のデンソー学園の先生をやっている方で、トヨタの目で、切り口で見ていただくということで。あとの2人は、市の副市長2人を入れております。

ここからが改善したところです。「事務事業の細分化」ということで、個々の切り出し業務の事業費と人件費を開示するというのです。棚卸しリストを作ったということで、何の事業に幾ら掛かって、人件費がどれだけ張り付いているというのを公開していかないと、民間の方々がかつどの費用が掛かっているのか分からないということでこれを作らせていただきました。作り出すと早いもので、市が小さいということもありますが2週間もあればできてしまうかなと思います。

人件費につきましては、グループリーダー、課長級以下の平均賃金ということで当て込んでおります。この表を作るところの一番のポイントは、すべての職員が自分でスコアリングするというので、切り出した業務に対して、私芝田であれば、この業務に何%従事しますという形でスコアリングしてもらいます。スキームについては、また資料をご覧いただければと思います。提案の実績等々も見ていただければ分かるかと思っております。

一つ代表的な提案を紹介します。これは既存業務の提案ですが、こういった提案が出てくると非常に私ど

もはありがたいと思っておりました。

植栽維持管理ということで、市役所では4月に設計を起こして入札を6月ぐらいにやります。そして3月まで植栽維持を管理していただく。全然不思議ではないローテーションですけれども、請け負っている業者は、「ゴールデンウィークに公園で遊んでいただいています。でもその公園は、芝生がいい状態でしょうか。」と投げ掛けられました。契約は6月から3月です。ゴールデンウィークのいいときに親子が公園で遊んでいただいても、しっかり手が掛かかっていない状態で遊んでいただいている、切れ目ができているのですよということをおっしゃられたときに、「市役所のルールでは駄目だな。やはり現場で一番接している方が改善の方法を知っているな。」ということで、既存業務で既にアウトソーシングしていてもやはり請け負っている現場に近い方が一番改善を知っていると、びっくりさせられました。

最後に、「改善は巧遅より拙速」という言葉がございます。巧遅、考えがいいが時間がかかるというもの。拙速というのは、考えはちょっと幼稚だけれどもとにかく早いということです。公務員というのは比較的石橋をたたいて渡る。悪いことではないのですが、たたいてもたたいても渡らず、最後、時がたってやらないというのかなりあったかなとは思っております。とにかく半歩でもいいから早くやってみる、やってみたらまた違う考えができるということで、高浜市において第1回目の失敗は、市長を始め、あまり怒りません。とにかく早く行動、アクションを起こすということで、2回やるとさすがにばかだと言われますけれども、とりあえず巧遅より拙速でできばきやるということです。我々カエルンジャーも、とにかくまずやってみようということで、今日の根本先生のお話ではございませんが、前向きな改革ということでとりあえず常に前を向いて取り組んでおりますので、こういった形で一つでも多くの市町村が改革に取り組んでいただければと思います。

これにて私の発表を終わらせていただきます。ありがとうございました。





民間企業、市民、行政が協働して  
「業務改善」を提案・実施する

## 民間提案型業務改善制度

高浜市地域協働部地域政策グループ 主幹 芝田啓二  
(企画担当、構造改革担当、民間提案型業務改善制度担当、  
TPS<Toyota-Production-System>業務改善担当)

1



## 高浜市の現状 (H20. 10. 1現在)

- ・東西 4.2km
- ・南北 5.5km
- ・面積 13.00Km<sup>2</sup>
- ・人口 44,703人
- ・世帯数 16,880世帯



2



## 高浜市の状況

### 財政状況

- ・税収80億程度で推移し、比較的安定  
(自主財源比率 79.5%) (平成19年度決算)
- ・財政力指数 1.099(平成19年度 3カ年平均)
- ・普通交付税不交付団体
- ・トヨタ系輸送機器関連産業を中心に発展
- ・産業別就業者数 第二次産業 52.9%  
(平成17年国勢調査)

3



## 構造改革の取り組み

### “森流”改革



森市長

余力のある“今なら”  
“今だからこそ”  
次の手が打てる。  
選択肢がたくさんあるうちに挑戦する。

4



## 構造改革の取り組み

### 高浜市構造改革推進検討委員会発足

- ・平成16年5月
- ・委員14名 委員長 大森 彌  
副委員長 大杉 覚



構造改革の基本的な考え方と  
5つの改革の柱の具体的な方策を  
取りまとめた。



5



## 構造改革の取り組み

- ◆高浜市構造改革推進検討委員会報告書  
(高浜市が目指す「持続可能な自立した基礎自治体」)平成17年3月 市長へ提出

### 【3つのキーワード】

「住民力の強化」

「財政力の強化」

「職員力の強化」

6



## 構造改革の取り組み

### 【5つの具体的な方策】

「組織構造改革」

「アウトソーシング戦略」

「地域内分権の推進」

「受益と負担の改革」

「人事・給与制度改革」

TPSへ

7



## TPSによる業務改善

### TPS(トヨタ生産方式)による 業務改善制度

- ・平成17年に職員12名をトヨタ系企業の  
コンサルタント会社へ派遣
- ・徹底的にムダを省き、生産性を向上させる  
「カイゼン」を学んだ。

8

## 🤝 TPSによる業務改善

### ◆「トヨタの7つのムダ」(原価を押し上げる)

- ① 造り過ぎのムダ ← 一番悪いムダ
- ② 手待ちのムダ
- ③ 運搬のムダ
- ④ 加工のムダ
- ⑤ 在庫のムダ
- ⑥ 動作のムダ
- ⑦ 不良品・手直しのムダ

9

## 🤝 TPSによる業務改善

あらゆるところにムダがある

### ムダの定義

“原価のみ高める生産の諸要素”

言い換えれば

“付加価値を高めないものすべて”

人について言えば 動き一働き=ムダ

10

## 🤝 TPSによる業務改善

### ◆「TPS業務改善研修」平成17年度～

・H17

いきいき広場で  
改善活動実施

・H18～

市役所1階市民総合窓口  
センターで改善活動を実施



通っ掛け測定

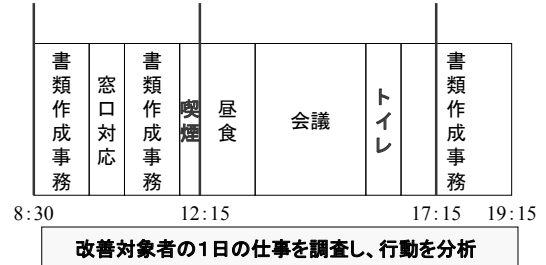
\* 窓口業務の多能工化、確定申告の  
待ち時間短縮など

11

## 🤝 TPSによる業務改善

### 一日の追っかけ作業

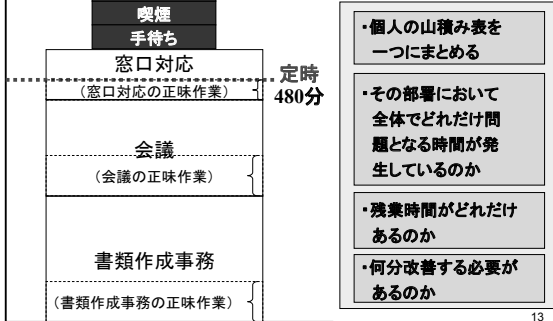
個人ワークチャート図



12

## 🤝 TPSによる業務改善

### 全体の山積み表からの改善



13

## 🤝 TPSによる業務改善

### 【改善戦隊カエルンジャー】

「現状をカエル、  
残業を少なくして  
早く家にカエル」

### 【改善スローガン】

「新たなチャレンジ！  
とにかく、まず、やってみよう」



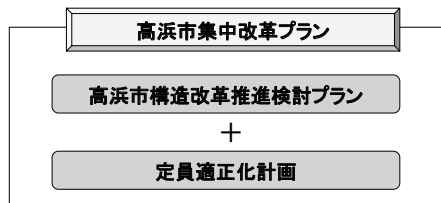
民間企業型業務改善制度へ

14

## 🤝 制度の導入経過と背景

### ◆高浜市集中改革プラン 平成18年3月策定

・計画期間 平成17年度～平成22年度

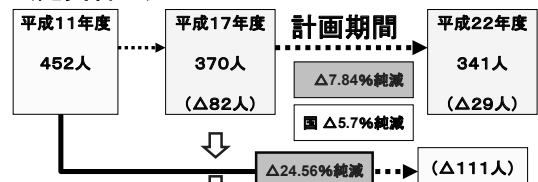


15

## 🤝 制度の導入経過と背景

### ◆高浜市の集中改革プラン

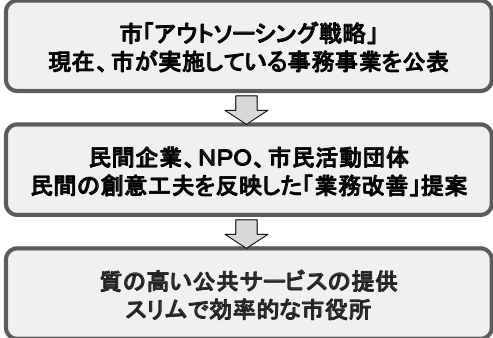
(定員管理)



職員が減少し、現状の公共サービスの提供  
や質の維持が危惧される。

16

## 🤝 制度の概要・目的



17

## 🤝 制度の概要・目的

- ① 業務の委託化・民営化に対する提案
- ・市が実施している業務を企業、NPOや市民活動団体等に委託化・民営化することにより、サービスの質の向上やコスト削減など、市が実施するよりも市民にとってプラスとなるもの

\* 我孫子市  
「提案型公共サービス民営化制度」

18

## 🤝 制度の概要・目的

- ② 既存業務(委託内容・仕様)の効率化に対する提案
- ・既存業務の委託内容・仕様を変更することにより、業務の効率化やサービスの質が向上するもの

\* 高浜市独自の取り組み

19

## 🤝 制度の概要・目的

- ③ 公共サービスニーズに対する提案
- ・市民又は企業、NPOや市民活動団体等の皆さまが求める公共サービスについて提案をいただき、実現可能なものは新年度の事業として実施していくもの

\* 高浜市独自の取り組み

\* TPS(Toyota-Production-System)による考え方  
「後工程引き取り方式」→ 説明あり

20

## 🤝 制度の概要・目的

### ◆「押し込み方式」と「後工程引き取り方式」 「製造ライン」

#### 押し込み方式

- ・「前工程」が「後工程」に物を供給する



- \* 部品の山、置き場の確保、物を探す(ムダ)

21

## 🤝 制度の概要・目的

### ◆「押し込み方式」と「後工程引き取り方式」 「製造ライン」

#### 後工程引き取り方式

- ・「後工程」が「前工程」に、必要なものを、必要なときに、必要なだけ、引き取りに行く

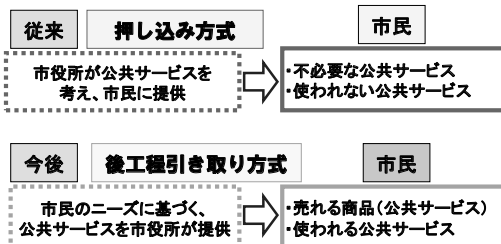


- \* 造りすぎ、在庫(ムダ)を減らす。

22

## 🤝 制度の概要・目的

### ◆「押し込み方式」と「後工程引き取り方式」 「公共サービス」



23

## 🤝 制度の概要・目的

### ④ 事務事業の「棚卸し」に関する提案



森市長

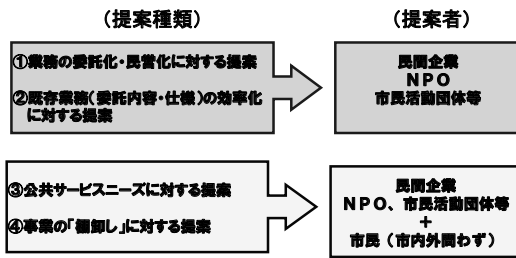
行政の肥大化を防止するためにも、業務の「棚卸し」を行い、自分達でどこまで削ぎ落とすかが重要！

\* 高島市・多治見市、岡山市・・・  
「事業仕分け」の手法をモデル

24

## 制度の概要・目的

### 2. 提案者



25

## 制度の概要・目的

### 3. 対象となる業務

- ・「棚卸しリスト」に掲げた約1,800業務
- ・業務の一部、または複数の業務を集約し、提案しても可

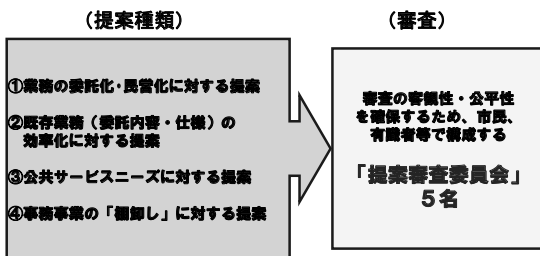
### 4. 提案の募集期間

- ・平成20年4月1日から5月30日までの2ヶ月間

26

## 制度の概要・目的

### 5. 提案の審査



27

## 制度のポイント

### 1. 提案しやすい事務事業リストの作成

- ・事務事業の細分化
- ・個々の切り出し事業の事業費と人件費を開示

↓ (平成19年度～)

「棚卸しリスト」

28

## 制度のポイント

### 棚卸しリスト

切り出し事務事業の事業費

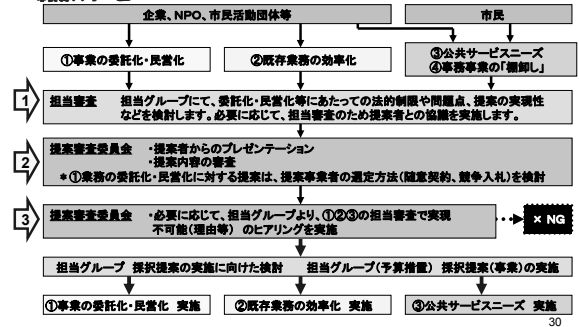
GL以下の平均 7,700千円/人

NO	区分	事業名	切出し事業・目的	事業内容等	事業(委託)内容	事業費 (千円)	①事業費 (千円)	②人件費 (千円)	委託・委託 受託費 (千円)	担当グ ループ
1	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市内全庁行政事務 市民生活課	月1回の市内行政事務会議の開催、議決の執行のため、市内各課への連絡調整	市内全庁行政事務の委託費の削減、議決の執行のため、市民生活課への委託費の削減	5,078	2,281	1,185		市民生活課 市民生活課
2	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市内全庁行政事務 市民生活課	市内全庁グループの連絡調整、入会・退会費のグループ管理、税金等の徴収	市内全庁グループの連絡調整、入会・退会費のグループ管理、税金等の徴収	2,310	0	2,310		市民生活課 市民生活課
3	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市内全庁行政事務 市民生活課	市内全庁グループの連絡調整、入会・退会費のグループ管理、税金等の徴収	市内全庁グループの連絡調整、入会・退会費のグループ管理、税金等の徴収	1,405	1,174	231		市民生活課 市民生活課
4	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	231	0	231		市民生活課 市民生活課
5	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	231	0	231		市民生活課 市民生活課
6	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	814	437	77		市民生活課 市民生活課
7	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	4,388	3,780	618		市民生活課 市民生活課
8	市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課 市民生活課	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	市民生活課の委託、市民生活課の委託、市民生活課の委託	1,428	591	647		市民生活課 市民生活課

29

## 制度のポイント

### 制度スキーム



## 提案の審査結果(H18)

### 1. 平成18年度の提案件数

#### ◆提案件数 29件

#### ◇内訳

- ①業務の委託化・民営化 11件
- ②既存業務の効率化 9件
- ③公共サービスニーズ 9件
- ◇市内の企業、団体、個人 22件
- 市外の企業 7件

31

## 提案の審査結果(H18)

### 2. 審査結果

#### ◆全体の29提案中、15提案が採択

#### ◇内訳

- ①業務の委託化・民営化 6件(11件)
- ②既存業務の効率化 5件(9件)
- ③公共サービスニーズ 4件(9件)
- ◇市内の企業、団体、個人 14件(22件)
- 市外の企業 1件(7件)

32

## 🤝 提案の審査結果(H19)

### 1. 平成19年度の提案件数

◆提案件数 18件

◇内訳

- ①業務の委託化・民営化 4件
- ②既存業務の効率化 8件
- ③公共サービスニーズ 6件
- ④事務事業の廃止・縮小 0件

◇市内の企業、団体、個人 17件  
市外の企業 1件

33

## 🤝 提案の審査結果(H19)

### 2. 審査結果

◆全体の18提案中、6提案が採択

◇内訳

- ①業務の委託化・民営化 1件(4件)
- ②既存業務の効率化 1件(8件)
- ③公共サービスニーズ 4件(6件)
- ④事務事業の廃止・縮小 0件(0件)

◇市内の企業、団体、個人 6件(17件)  
市外の企業 0件(1件)

34

## 🤝 提案の審査結果(H20)

### 1. 平成20年度の提案件数

◆提案件数 6件

◇内訳

- ①業務の委託化・民営化 2件
- ②既存業務の効率化 3件
- ③公共サービスニーズ 1件

◇市内の企業、団体、個人 5件  
市外の企業 1件

35

## 🤝 提案の審査結果(H20)

### 2. 審査結果

◆全体の6提案中、2提案が採択

◇内訳

- ①業務の委託化・民営化 0件(2件)
- ②既存業務の効率化 1件(3件)
- ③公共サービスニーズ 1件(1件)

◇市内の企業、団体、個人 2件(5件)  
市外の企業 0件(1件)

36

## 🤝 提案の審査結果(H18) 1/3

### 3. 採択提案 (15件)

No.	提案名	提案概要	提案者
1 ①	IT教室開催	当NPO法人で年数回、中央公民館でパソコン初心者向けの講座を開催	市内NPO
2 ①	市営住宅と公共借上賃貸住宅の管理	空住宅の清掃・草刈、苦情に対する現地対応、家賃の滞納整理を実施	市内団体
3 ①	公務で必要となる文書等の印刷等業務	職員の代わりに印刷等の専従者を2名(主担当と障害者等)を配置し、印刷・製本等を実施	市内企業
4 ①	電光掲示板の維持管理	電光掲示板へのメッセージ入力及び点検作業の民間委託化	市内企業
5 ①	不法投棄・放置自動車等の情報提供と処理	ゴミ不法投棄、放置自転車・自動車のモニター制度を導入し、回収・処理作業を実施	市内企業

37

## 🤝 提案の審査結果(H18) 2/3

### 3. 採択提案 (15件)

No.	提案名	提案概要	提案者
6 ①	水道事業の民営化	水道事業の運営委託(公設民営化)	市外企業
7 ①	植栽維持管理業務の長期継続契約	植栽維持管理契約の長期継続契約(3~5年)→3月下旬~6月上旬の植栽管理可	市内企業
8 ②	高取児童クラブの運営委託	高取児童クラブの運営業務の全面委託化	市内法人
9 ①	いきいき号のチケット販売箇所の拡大	居宅介護支援券の取扱店として、中央公民館、他公民館、美術館等に拡大	市内企業
10 ②	市税等に係る収納機会(場所)の拡大	納税機会の拡大のため、中央公民館、他公民館で市税預かり制度を実施	市内企業

38

## 🤝 提案の審査結果(H18) 3/3

### 3. 採択提案 (15件)

No.	提案名	提案概要	提案者
11 ②	生涯学習施設の指定管理継続	管理実績に基づく評価方式等の導入、施設管理に係る修繕内容・金額上見直し	市内企業
12 ③	公用車/パトカー作戦(毎日が防犯パトロール)	市公用車の警察/パトカーカラーリング化と青色回転灯の設置	市内団体
13 ③	防犯講習会の実施	市職員の青/白運転のため、市役所全職員への防犯講習会の実施・受講	市内団体
14 ③	建築確認申請書類の市役所内持ち回り	建築確認申請書を市庁舎内の持ち回りによる迅速化	市内団体
15 ③	パソコン講習会	小中学校の担当教員に対するホームページもセキュリティ研修の実施	市内団体

39

## 🤝 提案の審査結果(H19) 1/2

### 3. 採択提案 (6件)

No.	提案名	提案概要	提案者
1 ①	防犯灯維持管理業務及び防犯灯施設整備事業	防犯灯の外観不具合の管理及びまちの景観と防犯効果の向上を狙った防犯灯のレベルアップ	市内NPO
2 ②	水質検査業務	現在の受託業務の水道メーターの開閉栓、日曜・休日当番において水質検査を実施	市内組合
3 ③	市役所の駐車台数を増やそう	職員専用駐車場の設置、地下駐車場にタワー式パーキングの設置、入札会場の変更など	市内個人
4 ③	事務処理方法講習会の実施	公益活動団体に対し、税理士等の専門知識を持った方を講師とし、会計処理方法の講習会を実施	市内個人

40



## 提案の審査結果(H19) 2/2

### 3. 採択提案 (6件)

No.	提案名	提案概要	提案者
5 ③	地域内分権推進事業に係る職員地区担当制度の導入	市職員が、まちづくり協議会の活動に携わることができる職員地区担当制度の構築	市内NPO
6 ③	市庁舎エレベーターホールの行政財産の目的外使用緩和	市庁舎1階エレベーターホールの目的外使用の許可及び使用料の免除	市内団体

#### 【趣旨採択】

①	固定資産税業務における官民協働アウトソーシング業務	固定資産課税関係事務における固定資産評価制度運営の委託化	市外企業
---	---------------------------	------------------------------	------

41

## 提案の審査結果(H20) 1/1

### 3. 採択提案 (2件)

No.	提案名	提案概要	提案者
1 ③	総合案内(コンシェルジュ・サービス)業務	市役所1階に総合案内(コンシェルジュ・サービス)の専任コンシェルジュを配置する。	市内企業
2 ②	南部地区内設置の防災倉庫及び資機材管理	南中学校・港小学校校内に設置してある防災倉庫及びその内部の資機材関係の管理を実施する。	市内NPO

42

## 提案の実施状況等(H18) 1/3

### ■ 実施状況 (15件) 平成20年度予算計上額 単位:円

No.	提案名	提案者	事業費	削減額	状況
1 ①	IT教室開催	市内NPO	47,000	123,730	H19
2 ①	市営住宅と公共借上賃貸住宅の管理	市内団体	250,000	0	一部H19
3 ③	公務で必要となる文書等の印刷等業務	市内企業	0	0	検討中
4 ①	電光掲示板の維持管理	市内企業	35,383	0	H19
5 ①	不法投棄・放置自動車等の情報提供と処理	市内企業	758,100	619,068	H19

43

## 提案の実施状況等(H18) 2/3

### ■ 実施状況 (15件) 平成20年度予算計上額 単位:円

No.	提案名	提案者	事業費	削減額	状況
6 ①	水道事業の民営化	市外企業	0	0	検討中
7 ②	植栽維持管理業務の長期継続契約→準備契約で	市内企業	0	0	H19
8 ②	高取児童クラブの運営委託	市内社団法人	5,053,485	4,285,017	H19
9 ②	いきいき号のチケット販売箇所の拡大	市内企業	0	0	H19
10 ②	市税等に係る収納機会(場所)の拡大	市内企業	111,300	0	H19

44

## 提案の実施状況等(H18) 3/3

### ■ 実施状況 (15件) 平成20年度予算計上額 単位:円

No.	提案名	提案者	事業費	削減額	状況
11 ②	生涯学習施設の指定管理継続	市内企業	0	0	H20
12 ③	公用車/パトカー作戦(毎日が防犯パトロール)	市内団体	(261,900)	0	H19
13 ③	防犯講習会の実施	市内団体	0	0	H19
14 ③	建築確認申請書類の市役所内持ち回り	市内団体	0	0	H18
15 ③	パソコン講習会	市内団体	551,000	0	H19
	合計		6,806,268	5,027,815	13 実施

45

## 提案の実施状況等(H19) 1/2

### ■ 実施状況 (6件) 平成20年度予算計上額 単位:円

No.	提案名	提案者	事業費	削減額	状況
1 ①	防犯灯維持管理業務及び防犯灯施設整備事業	市内企業	376,000	0	H19
2 ②	水質検査業務	市内組合	686,200	1,623,000	H20
3 ③	市役所の駐車台数を増やそう	市内個人	0	0	検討中
4 ③	事務処理方法講習会実施	市内個人	200,000	0	H20
5 ③	地域内分権推進事業に係る職員地区担当制度の導入	市内NPO	2,023,000	0	H20

46

## 提案の実施状況等(H19) 2/2

### ■ 実施状況 (6件) 平成20年度予算計上額 単位:円

No.	提案名	提案者	事業費	削減額	状況
6 ③	市庁舎EVホールの行政財産の目的外使用の緩和	市内団体	0	0	H20 不可
	合計		3,285,200	1,623,000	4 実施

47

## 民間提案型業務改善制度



ご静聴ありがとうございました。

48